

国や自治体等の取組

国

●「プラスチック資源循環戦略」の策定（2019年5月）

プラスチックに関する目指すべき方向性について、6つのマイルストーンを設定

●プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律が施行（2022年4月）

3R+Renewable等でプラスチックのライフサイクル全体を通じた資源循環を促進

- ・使い捨てプラスチックなど、プラスチックの過剰な使用を抑制 (Reduce・Reuse)
- ・必要不可欠な使用については、徹底したリサイクルを実施 (Recycle)
- ・再生素材や再生可能資源（紙・バイオマスプラスチック等）への切替え (Renewable)
- ・構造や材料について環境に配慮したプラスチック製品の設計を認定 (3R+Renewable)

マイルストーン

<リデュース>

① 2030年までにワンウェイプラスチックを累積 25% 排出抑制

<リユース・リサイクル>

② 2025年までにリユース・リサイクル可能なデザインに

③ 2030年までに容器包装の6割をリユース・リサイクル

④ 2035年までに使用済プラスチックを100%リユース・リサイ

クル等により、有効活用

<再生利用・バイオマスプラスチック>

⑤ 2030年までに再生利用を倍増

⑥ 2030年までにバイオマスプラスチックを約200万トン導入

大阪府

●「おおさかプラスチックごみゼロ宣言」を大阪府と共同で実施 (2019年1月28日)

宣言の趣旨に賛同する府内市町村等の行政機関、業界団体、NPO、学校等※を募集
※32市町村、11団体、29事業者が宣言(2022年4月1日時点)

府市共通の取組 ○大阪城公園東外堀にて、特定非営利活動法人海未来のボランティア
ダイバーによる堀底ゴミや浮遊ゴミの回収を実施(2021年11月7日)

大阪府の取組 ○大阪湾のマイクロプラスチックの実態調査を実施

○「G20大阪サミットクリーンUP作戦 / 咲洲キックオフ」において
清掃活動の参加者にリサイクル製品を配布(2019年5月28日)

大阪市の取組 ○エコバッグを常に携帯する運動を推進(大阪エコバッグ運動)

○地域、事業者との連携による新たなペットボトル回収・
リサイクルシステムを構築(みんなでつなげるペットボトル
循環プロジェクト)



●「おおさかマイボトルパートナーズ」の立ち上げ (2020年3月)

事業者や団体、行政等の様々な
主体で構成する「おおさかマイボトル
パートナーズ」を立ち上げ、各主体が
連携して、意見交換しながらマイボ
トルの利用啓発や給水スポットの普及、
効果的な情報発信等の取組みを実施
参加団体: 40(2022年4月1日時点)



●マイ容器・マイボトルを使えるお店がわかるウェブサイト 「Osakaほかさんマップ」を開設(2021年10月)

料理や飲み物、洗剤等の
日用品を、マイ容器や
マイボトルで持ち帰り可能
な店舗を検索できるウェブ
サイト「Osakaほかさんマ
ップ」を開設

掲載店舗数: 574件
(2022年4月1日時点)



関西広域連合 (滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、徳島県、京都市、大阪市、堺市、神戸市)

●マイボトルが利用可能な店舗を検索できる「マイボトルスポットMAP」を作成 ※706店舗掲載(2022年3月)

●「マイボトルライフ応援キャンペーン」を実施

TwitterかInstagramにマイボトルを使っているシーン等を投稿!!優秀なものに賞品をプレゼント。
(2021年10月1日~12月15日)

(出典) 関西広域連合HP (URL <https://my-bottle.jp/>)

